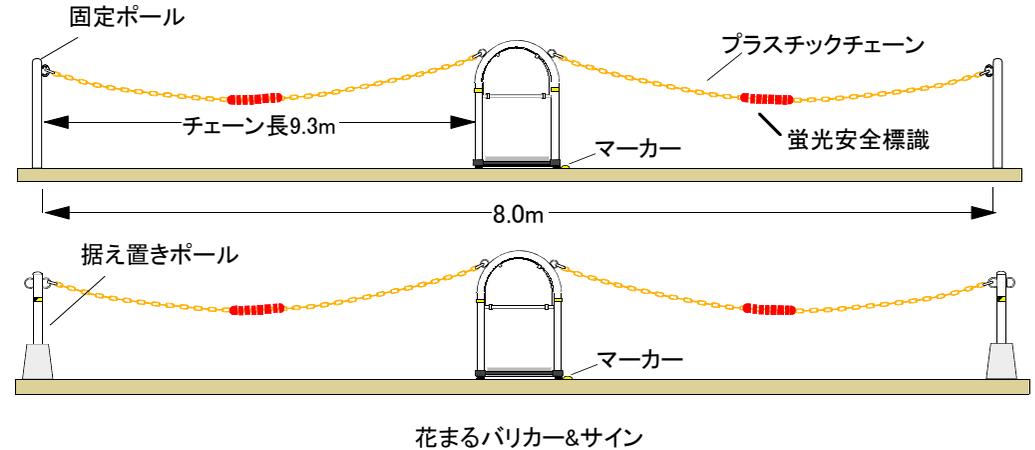
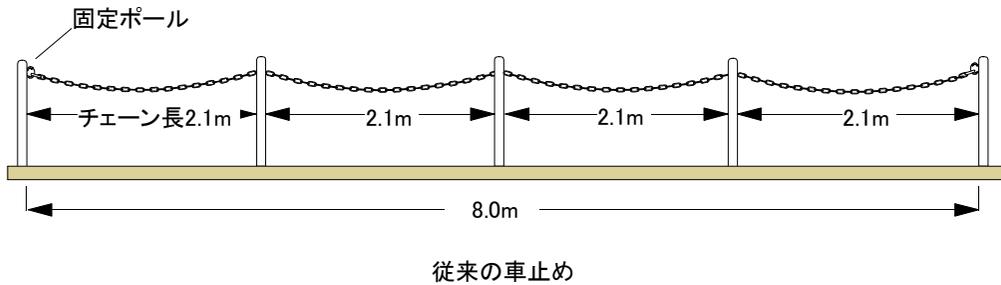


1.従来の『車止め』と『花まるバリカー&サイン』の違い

例:設置幅8.0mに設置した従来型と花まるバリカー&サインのイメージ図



操作性・コスト面からみた従来方法と花まるバリカー&サインの違い

	従来タイプ	花まるバリカー&サイン
商品構成	左右の固定ポールに約2.0m間隔に差し込み又は埋め込み方法がある。	移動設置方式を採用した花まるバリカー&サインは両サイドにフック、上部にサイン、底部には最長20.0mのチェーンをストックできるストック皿を装備しております。 ※チェーン種によって最大設置幅は異なります。
作業性	差し込み式であれば、ポールを一本ずつ差し、各フックにチェーンを通し設置する。埋め込み式は、地中からポールを引き上げ内臓チェーンを各ポールに引っ掛けての設置となる。取っ手にチェーンを通しての設置方法もあるが、作業はさらに煩雑になります。	センターに移動設置し、ストックしているチェーンを左右の固定ポールフックに連結するだけの簡単作業。
コスト	ポール径及び材質、差し込み式・埋め込み式等タイプによって異なるが工事が作業が必要のため新規または事故による交換費用は多大なものとなります。	左右の固定ポールが既設であれば、工事が不要で、設置幅の確認だけで導入が可能です。 新設であれば左右の固定ポールが必要となります。また、据え置きポールを導入すれば工事費は一切不要となります。※据え付けポールの接着固定も可能。